

総合型選抜

✓ 入学者選抜のポイント

- 10月に受験することができる選抜制度です。
- 日本大学理工学部が第1志望で、学科ごとに指定された出願要件を満たしていれば、誰でも出願することができます。
- 出願前に複数学科へエントリーができ、そこで様々な学科を知ることができます。
- 筆記試験等の学力試験だけでは測りきれない学力の3要素「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に評価します。

令和5年度 日程

エントリー期間	7月1日(金)～9月12日(月) 15:00まで 日本大学理工学部総合型選抜Webサイト https://nucst-admission.jp/sougou/
出願情報登録期間	8月1日(月)～9月12日(月) 15:00まで ※ 出願情報の登録前にエントリーが必要です。
出願期間	9月1日(木)～9月12日(月) 場所:理工学部入試事務室(郵送受付)
試験日	10月23日(日) 試験場:駿河台校舎
合格発表	11月1日(火)
手続期間	11月1日(火)～11月16日(水)

出願資格

以下のすべてを満たす者

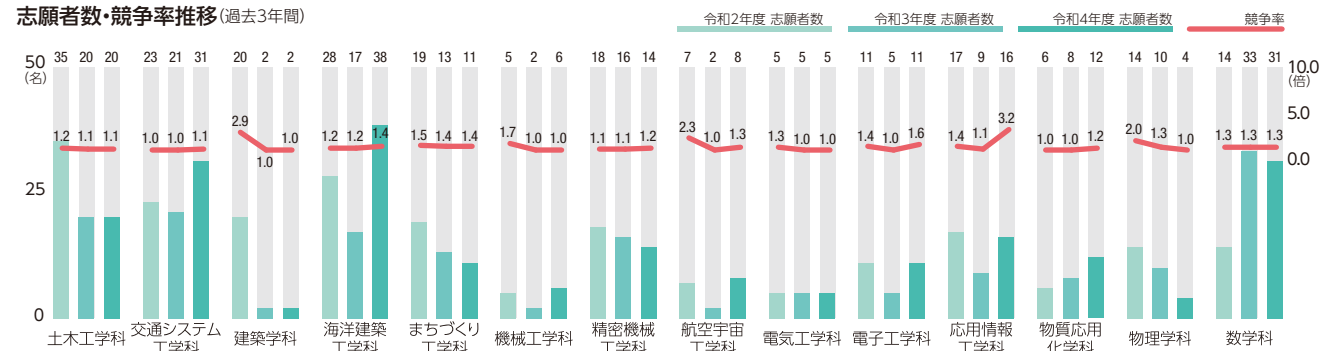
- ・大学入学資格を有する者
- ・学科ごとに指定された出願要件を満たす者
- ・本学部を第1志望とする者

令和4年度 志願者数・合格者数・競争率等

学科	募集人員	志願者数	合格者数	競争率(倍)
土木工学科	25	20 (4)	19 (4)	1.1
交通システム工学科	15	31 (1)	29 (1)	1.1
建築学科	3	2 (1)	2 (1)	1.0
海洋建築工学科	15	38 (18)	27 (15)	1.4
まちづくり工学科	8	11 (2)	8 (2)	1.4
機械工学科	6	6 (0)	6 (0)	1.0
精密機械工学科	10	14 (0)	12 (0)	1.2
航空宇宙工学科	2	8 (2)	6 (2)	1.3
電気工学科	5	5 (0)	5 (0)	1.0
電子工学科	6	11 (0)	7 (0)	1.6
応用情報工学科	5	16 (3)	5 (1)	3.2
物質応用化学科	8	12 (4)	10 (3)	1.2
物理学科	7	4 (0)	4 (0)	1.0
数学科	10	31 (3)	24 (2)	1.3
合計	125	209 (38)	164 (31)	1.3

※ ()内は女子内数 ※競争率=志願者数/合格者数

志願者数・競争率推移(過去3年間)



出願要件(詳細については募集要項を参照し、注意事項などを必ず確認してください)
志望学科にエントリーし、以下のすべての要件をともに満たす者

全学科共通要件

志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する学力の3要素を有する者

学科別要件

■ 建築学科

高等学校等在学中に建築に関する設計競技(日本大学主催の「日本大学全国高等学校・建築設計競技」等)やコンクールに入選した者

【出願時必要書類等】

入選作品等に関する資料(ポートフォリオ等)、入選を証明する賞状等の写し、設計競技等の内容がわかる資料(応募要項、応募点数、審査結果、審査評等)

■ まちづくり工学科

次のaまたはbのいずれかに該当する者

a 地域社会で積極的に活動している(地元等におけるまちづくり活動、ボランティア活動、被災地支援等)

b まちづくり工学に関する勉強・情報収集・研究活動等に取り組んでいる(新聞記事のスクラップ、街並みのスケッチの蓄積、クラブ活動やサークル活動、興味あるまちへの訪問と観察記録、まちづくりにかかわる研究等)

■ 機械工学科

数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bをすべて履修し、それらの評定の平均が3.6以上、または、物理基礎、物理をすべて履修し、それらの評定の平均が3.5以上

■ 精密機械工学科

次の科目をすべて履修している者:数学I、数学II、数学A、数学B

■ 航空宇宙工学科

航空宇宙工学科にエントリーし、以下の①、②をすべて満たす者

① 実用英語技能検定準2級以上(取得年月は問わない)

② 次の科目をすべて履修している者:数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、物理基礎、物理

■ 電気工学科

数学I、数学A、物理基礎のすべてを履修している者

■ 電子工学科

数学を履修している者

■ 応用情報工学科

次のaまたはbのいずれかを満たす者

a 数学I、数学II、数学A、数学Bをすべて履修し、それらの評定の平均が4.0以上

b 物理基礎の評定の平均が4.0以上、かつ、物理の評定の平均が4.0以上

■ 物理学科

次のaまたはbのいずれかを満たす者

a 数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bのうち3科目以上履修し、物理基礎、物理のうち1科目以上を履修している

b 理数数学I、理数数学II、理数物理のすべてを履修している

■ 数学科

次のaまたはbのいずれかを満たす者

a 数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bのうち3科目以上を履修している

b 理数数学I、理数数学IIを履修している

試験当日までの手順(詳細については募集要項を参照してください)

学科	試験当日までの手順
土木工学科	出願後、10月上旬に「土木工学が造り・守っている施設や構造物に関する事前課題」を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定された提出期限までに大学へ返送してください。
交通システム工学科	出願後、10月上旬に事前課題を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定された提出期限までに大学へ返送してください。
建築学科	出願後、10月上旬に事前課題を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定された提出期限までに大学へ返送してください。
海洋建築工学科	●出願後、10月上旬に事前に実施する課題を郵送します。この課題に対する事前課題報告書を作成して、指定した期限までに提出していただけます。また、課題のプレゼンテーションに用いる「説明資料」を作成し、試験当日に持参してください。 ●試験欄に示す<小論文試験を選択できる者の条件>を満たす場合には、「説明資料を用いた課題のプレゼンテーションと口頭試問を含む面接」の代わりに、「小論文試験と面接」を選択することができます。該当する者には「小論文試験と面接」の選択の意思を確認するための書類を上記課題と合わせて郵送しますので、この書類を上記課題の提出期限の1週間前までに提出していただけます。なお「小論文試験と面接」を選択した場合には、「事前課題報告書」の提出は不要です。
まちづくり工学科	●出願後、10月上旬に「まちづくりに関する事前課題①、②」を郵送します。この事前課題に対する報告書(事前課題報告書①、②)を作成して、学科が指定する期限までに提出していただけます。なお、事前課題は①及び②の2つで以下の内容です。 ① まちづくりに関するキーワードに対する説明書作成 ② 地域のまちづくりの諸問題解決への方策提案についてのレポートとプレゼンボードの作成
機械工学科	なし
精密機械工学科	出願後、10月上旬に「事前課題」を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定した期限までに提出していただけます。
航空宇宙工学科	出願後、10月上旬に、「数学に関する事前課題」を郵送します。
電気工学科	なし
電子工学科	出願後、10月上旬に「事前課題」を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定した期限までに提出していただけます。
応用情報工学科	出願後、10月上旬に「事前課題」を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定した期限までに提出していただけます。
物質応用化学科	なし
物理学科	受験生には、大学から送付する数学と理科の課題に解答し、指定の期限までに大学に提出していただけます。提出された報告書(事前課題報告書)に対する質問やコメント(指導)を返送します。それらに対する解答を含めた事前課題のプレゼンテーション資料を作成し、返送された事前課題報告書とともに試験当日に持参していただけます。この課題については、高校での履修の有無にかかわらず、数学は、数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bから、理科は、物理基礎、物理の範囲から出題します。課題の発送は10月上旬となります。解答の提出の方法や期限、提出された課題に対する指導の発送日時などの詳細は、課題と共にお知らせします。
数学科	受験生には、大学から送付する数学の課題に解答し、指定の期限までに報告書(事前課題報告書)を提出していただけます。この課題については、高校での履修の有無にかかわらず、数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bから出題します。課題の発送は10月上旬となります。解答の提出の方法や期限などは課題と共にお知らせします。